

「さんの夢・未来を描くワークショップ」

各班の提案書

平成23年3月5日

## 提案書

班名称	みんなに優しくしたい！チーム	1 - A
-----	----------------	-------

目標（未来像）	手 段
<p>①全ての市民（高齢者）が安心して暮らせるシステムづくり 行政にまかせられない。市民の工夫で安心づくり 元気な高齢者も、ちょっと元気な高齢者も一緒に暮らしを支えあう</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・元気な高齢者が主体となってボランティア活動する。</li> <li>・ボランティア貯金。地域通貨でボランティア促進。 特技（若い人も高齢者も）を貯金する ex 囲碁。ただし、ビジネスになるものはビジネスにする。</li> <li>・孤立する高齢者。子育て層。全ての世代を支援する。 拠点づくり→いろいろな人をまきこむ。</li> <li>・支援を受ける人が素直になる工夫をする。</li> <li>・地域資源（農地）人の資源（能力）の有効活用システム</li> <li>・インセンティブを与える工夫</li> <li>・近所づきあいを補完する市レベルのシステム</li> </ul>
<p>②市民がまちづくりの主役になる</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちづくりの検討プロセスや意志決定に参加できる仕組みづくり</li> <li>・情報の共有（行政内部）を充実し、市民協働の効率化を図る（クリーンデイと道路管理等）</li> <li>・市の情報に注意を払う（お得感のある情報が必要）</li> <li>・税の遣い方のチェックの仕組。（市民が納得する税の遣い方のための市民生活の見直し ex. ごみ処理に1万円/年1人、ごみを減らす）</li> <li>・子ども、学生のと時からまちづくりを学ぶ（習慣化）</li> <li>・市民自治（地域自治協議会）の推進。（地域のことは地域で管理。地域の予算と執行。）</li> <li>・この市民会議を継続し、実質的な参画にする。</li> </ul>
<p>③市民がお互いに思いやることができるまち</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あいさつ、声掛け→良い人間関係</li> <li>・相手の立場を理解する。</li> <li>・感動ができ、感動を人に与えられる。</li> <li>・マナー・エチケットを守る（ペット、ポイ捨て）</li> <li>・ゆずり合い→コミュニケーション</li> <li>・名物おじさん。おせっかいおばさんづくり。（元気な高齢者に活躍してもらおう）民生委員になってもらえる雰囲気づくり</li> </ul>

## 提案書

班名称		1 - B
-----	--	-------

目標（未来像）	手 段
①つながる <sup>いと</sup> 愛 しいまち三田 (メインテーマ)	いとおいしいとは 住みたくなる、住みつづけたいまち、三田らしい三田 このため人と人との関係を良くする
②コミュニティのネットワークの整 ったまち	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会との連携。自治会の役割と意義を見直し再確立する</li> <li>・子ども、障害者、高齢者への声かけなど 『みんなのおせっかい』運動をする</li> <li>・人を活かす、リタイヤした人も含め、色々な人がサポートしてみんなで仕事をつくり合う</li> </ul>
③農・商・観光の活きづく職住都市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今ある産業、商店街、農業を活かす</li> <li>・観光（三田を活かした）をつくり振興する</li> <li>・市民の就労の機会をつくり支え合う</li> </ul>
④安全・安心をやさしく育むまち	道路と歩道の整備（人にやさしく） <ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティバスシステムなどの導入</li> </ul>

## 提案書

班名称	チューリップ	2 - A
-----	--------	-------

目標（未来像）	手 段
①若者が退屈することなく、就職率が高く、将来戻ってきても住みやすい町になっている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若者の起業支援の環境をつくる。</li> <li>・アミューズメント施設を誘致する。</li> <li>・飲食施設をつくる。等</li> </ul>
②最多人口世代となる60～70歳台の人が地元でいきいき働ける街になっている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体がうごけば働ける仕事をつくる。</li> <li>・ボランティアポイントとコンテストの企画 等</li> </ul>
③高齢期を迎えられた方、介助や介護が必要になられた方が元気で安心して暮らしている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政サービスについての情報取得の動機づけとなるイベントをひらく。</li> <li>・相談窓口を充実させる。</li> <li>・家族みんなで見守ることが可能となる仕組みをつくる。等</li> </ul>

## 提案書

班名称	チューリップ	2 - A
-----	--------	-------

目標（未来像）	手 段
④人々のふれあい・交流の深まりに、地域の防災・防犯が支えられ、だれもが孤立することのない地域社会がつくられている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域住民が参加しやすいイベントを催し、交流の場をつくる。</li> <li>・ 防災防犯を市民が担える場をつくる。等</li> </ul>
⑤三田市民病院の救急医療体制が充実している。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市民病院を充実させる。</li> <li>・ 医師を増やす。</li> </ul>
⑥三田には『安全・安心なうまいもんあり！』というイメージができている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 三田特産品を使った産業をおこす。</li> <li>・ 地産地消をすすめる。</li> <li>・ 貸し農園をつくる。等</li> </ul>
⑦三田はスポーツがとてさかんだというイメージができている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ナイター付のサッカー場をつくる。</li> <li>・ 大会企画を充実させる。</li> </ul>

## 提案書

班名称		2 - B
-----	--	-------

目標（未来像）	手 段
①人がつながって外からも来てくれるまち	人のつながりをつくる農業を  安心して子育て介護ができる  若者も地元で働ける場づくり  自助・共助・公助で防災・防犯を
②誰もが(子どもからお年寄りまで)安心して住み続けることができるまち	バス交通・生活道路の充実を  趣味のサークルで人のつながりを
③居場所＝1人ひとりの役割があって元気で希望のあるまち	

## 提案書

班名称	三田市の自然・風景・景観で「人を呼びたくなるまち」	3-A
-----	---------------------------	-----

目標（未来像）	手 段
①外から人を呼びたくなる目玉をつくる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ JRの車窓から見える風景をきれいにする。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 緑が多いので彩（いろどり）を増すために赤色が欲しい。カエデなどの樹種</li> </ul> </li> <li>・ 自動車や自転車や徒歩で見える街路樹の風景をきれいにする。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ フラワータウンは花がいっぱい</li> <li>・ ウッディータウンは木がいっぱい</li> </ul> </li> </ul>
②ふれあえる 身近な自然をさらに魅力アップする	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ホタルなど目に見える自然度を向上させる</li> <li>・ 四季折々の身近な風景をもう一度考える</li> </ul>
③豊かな暮らしの風景を演出する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農地を死守している</li> <li>・ 環境にやさしい暮らしを市民が率先して取組んでいる。</li> <li>・ 食文化を発信する               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 黒豆</li> <li>・ 三田牛</li> <li>・ 米</li> </ul> </li> </ul> <div style="margin-left: 100px;">           } 「パスカルさんだ」で売れる。         </div>

## 提案書

班名称	3年B組	3-B
-----	------	-----

目標（未来像）	手 段
全体像 心をこめて美観を耕すまち	
①人の手で管理する自然 自然環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域で組合をつくって集約農業</li> <li>・ 「三田の田んぼ」で企業化</li>   <li>・ 三田ブランド作り</li> <li>・ 守るべきものを明確化</li>   <li>・ 環境教育</li> <li>・ 親水空間、ビオトープ</li> <li>・ 子どもが見学体験できる農業</li>   <li>・ 市民農園</li> <li>・ 農業公園</li> <li>・ 朝市</li> </ul>
②歴史を作る —長期にわたってきれいなまちなみ— まちなみ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市民活動を促す啓発</li> <li>・ ボランティアの情報発信</li>   <li>・ 地域と大学のつながり</li> <li>・ 若い人の愛着形成</li> <li>・ トライやるウィークで農業林業体験</li>   <li>・ クリーンデーの継続</li> <li>・ 若い人も一緒にごみ拾い</li>   <li>・ ガーデンショー</li> <li>・ 花の植栽</li>   <li>・ 三田まつり</li> <li>・ まちなみ、自然を感じるウォークラリー</li> </ul>
③意識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 住人である人の意識をかえて、市外への三田のPRを</li> </ul>



提案書

班名称	スローライフ・イン・三田	4 - A
-----	--------------	-------

目標（未来像）	手 段	
①歴史文化の良さははっきりさせて 知名度を上げる	○子どもの時から三田の歴史文化にふれる学習を積んでいく ○情報発信の内容の充実、広報をもっと魅力的に！ ○市民がもっと三田市の特色を知って語れるように ○空き家を活用していく仕組みを行政やNPOで立ち上げる	等
②多様な交流を進める	○市民が交流する場をつくる ○市民と外国人との交流を進める ○芸術で交流する（音楽等） ○関学で活躍している人の活動を三田でも行ってもらう	等
③安心して過ごせる、勉強できる 三田の学校づくり	○学校HPの充実を：学校の様子、活動の様子等 ○土曜日に授業を実施（平日の授業時間が増えて負担である） ○学校と市民の信頼関係を（学校が楽しいとどの子ども言えるように） ○こどもたちの実態、保護者の思いを学校がしっかり把握する（PTA）	

提案書

班名称	スローライフ・イン・三田	4 - A
-----	--------------	-------

目標（未来像）	手 段
④あらゆる世代が安心して生活できるまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>○医療費の負担の軽減</li> <li>○出産等安心してかけられる専門病院の確保・充実</li> </ul>
⑤三田をPRする	<ul style="list-style-type: none"> <li>○三田の良さ（財産）を勉強して、地道ではあるが、口コミ<small>くち</small>で広げ、伝えていく</li> <li>○キャッチフレーズを決めて全面的にアピールしていく</li> <li>○岡崎選手等三田出身者を観光大使に</li> <li>○もっとキッピーを活用して町をPRしていく</li> </ul>

提案書

班名称	4 - B
-----	-------

目標（未来像）	手 段
①歴史・文化遺産に学び自分を高め ましょう	民話バスツアー、歴史資源をめぐるツアー、歩こう会の発展（寺社仏 閣スタンプラリー）、おひなさまの活用 三田市民大学、人博を利用しましょう、学習ができるまち 歴史のもつエネルギーに近づけるまち つながりあえるまち、三田らしいところがあるまち
②地域の食材を皆で料理して 皆で育つまち ～食材は自分でつくろう！！～	うどん、しいたけ、つくし、山菜などの三田産食材のレシピ 料理教室（男料理、親子料理）の充実 休耕田を活用して貸農園 →誰もが生き生きしているまち
③若者が戻ってくるまち ～ナンバー2をいっぱいつくろう！～	若者がいったん外へでてでも三田へ戻ってくるまちにするためには... ・子育てしやすいまち ・都市と自然が調和したまち ・まちの中に公園がいっぱいある→公園デビューができる ・学校の授業は？落ち着いている→親は安心 ・夜間医療の充実 ・特別支援教育の充実 ・ナンバー2をいっぱいつくろう B級グルメ
全体に、行政と市民の一体のまち 三田はPRがヘタ・・・うまく情報発信、うまく情報受信	

提案書

班名称	人と人をつなぎ恵みを育てるまちづくり一本気の市民・本気の行政—	5-A
-----	---------------------------------	-----

目標（未来像）	手 段
①持続する農業のために 新しい担い手	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 就農希望者に対する総合的窓口の設置とサポートシステム（研修、農地等）</li> <li>・ 農業の担い手と次のリタイア世代への支援</li> <li>・ 子供の頃から農への興味を持たせる</li> <li>・ 「三田野菜」ブランド確立のための企業の立上げ</li> <li>・ 加工品の開発</li> </ul>
②既存集落住民とニュータウン住民 の協働 人と人の関係を築く	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人をつなぐ組織づくり</li> <li>・ プラットホーム</li> <li>・ 特産品を売りやすい、買いやすい場づくり→既存商店街店舗を直売所に</li> <li>・ 既存集落とN.T.をつなぐ、道路や交通手段</li> <li>・ 野菜の出張販売</li> </ul>
③付加価値をつけた自然の活用 三田市に存在するあらゆる資源の総合的活用による新たな活性化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農作業のできるキャンプ場</li> <li>・ グルメスポットの整備</li> <li>・ 人博や関学と連携した魅力ある、キャンプ場やこども体験</li> <li>・ NPOや市民団体による運営</li> </ul>

提案書

班名称	人と人をつなぎ恵みを育てるまちづくり一本気の市民・本気の行政—	5-A
-----	---------------------------------	-----

目標（未来像）	手 段
<p>④本気で取組む 市民、行政共に本気でまちづくりに取組まなければ計画の実現は困難</p>	<p>市民・・・三田産の野菜を買い食べる 特産グルメの開発 継続したネットワークづくり</p> <p>行政・・・市民との交流の場を設け、市民と一緒に取組体制づくり 行政は提案を市民に本気で説明し先頭に立って行動、同時に市民活動支援 成果をきちんと市民に報告する 三田市の優れた建物のデザインすること 行政は市民の営業マン PRする</p>

## 提案書

班名称	未	5 - B
-----	---	-------

目標（未来像）	手 段
<p>①魅力ある職住環境の中で、みんなが安心して元気で働ける街を目指そう！！</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リタイヤ層が働ける場所をつくる</li> <li>・駅周辺の活性化</li> <li>・雇用として農業を考える</li> <li>・高齢者、介護施設を増し、雇用を確保する</li> <li>・主婦が働く場の環境整備（保育所）</li> <li>・観光農園で雇用を確保</li> </ul>
<p>②暮らしを豊かにする農業を目指そう！！</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業を体験できるイベントを増し、関心をもってもらう</li> <li>・共同農場化</li> <li>・朝食をパンからごはんに変える</li> <li>・農産物の移動販売</li> <li>・米を使った農産物の加工</li> <li>・特産品売り場としての空店舗の活用</li> <li>・農村とニュータウンをつなぐコーディネーターを養成する</li> </ul>

提案書

班名称	未	5-B
-----	---	-----

目標（未来像）	手 段
③身近なお店を充実して安心して暮らせる街を目指そう！！	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域のみなでお金を出し合って実現に近づける</li> <li>・ 地産地消の取り組みを強化する</li> <li>・ 飲食店と地域農園が連携する</li> <li>・ PRTシャツをつくる</li> <li>・ ウッディタウン中央から先を延伸する</li> <li>・ 全員の家から歩いて5～10分位で行けるスーパーをつくる</li> <li>・ 買い物ができる交通手段の確保</li> <li>・ 移動販売車を運行する</li> </ul>
④現状に見合った土地利用を目指そう！！	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市街化区域、調整区域の見直し</li> <li>・ JR駅周辺の開発</li> <li>・ 将来を見据えた土地利用に</li> <li>・ ライフラインが整ったところは、調整区域を外す</li> </ul>